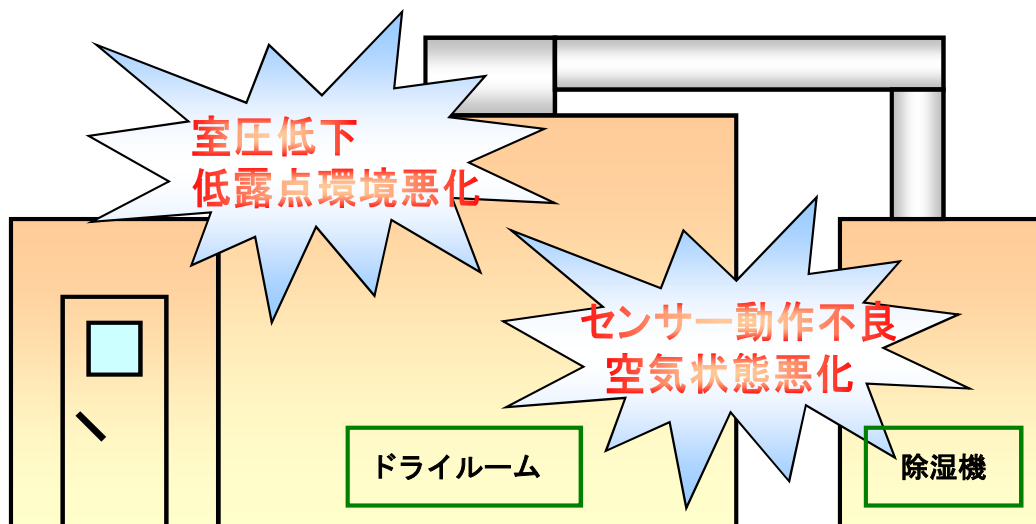


メンテナンスをする理由

メンテナンスは人で言うところの健康診断や予防接種になります。
ドライルームのメンテナンスを定期的に行うことによって、低露点環境の維持や室圧の保持ができ、生産性の向上や安定した生産の実現にも繋がります。

メンテナンスをしないとどうなるのか

室圧の変化の見落としや各種センサー測定のずれ、これらの症状から来る低露点環境の悪化が挙げられます。また、室内空気状態の悪化(温度や二酸化炭素濃度、空気中のクリーン度など)にも影響が出ると考えられます。メンテナンスによって上記の環境維持を行うことで、安定した生産環境の維持にも繋がります。



メンテナンスで行うこと

計測器の誤差確認



露点表示計や湿度表示計、温度表示計に誤差が無い
か確認します。
機器校正時期の判断にな
ります。

室圧確認



室内の陽圧(プラス圧)を
測り、風量や能力に対し正
常な室圧が保たれているか
を確認します。

除湿機の点検



除湿機に異常が無い
か、除湿性能は保たれて
いるかを確認します。

クリーン度測定



パーティクルカウンターを
使用し、室内のクリーン度
を計測します。

露点温度測定



除湿機から供給される露点
温度とドライルーム内の
露点温度を計測します。

フィルター交換



ドライルームに付属されて
いるHEPAフィルターや
除湿機に取り付けられて
いる各種フィルターを交換
します。

その他

上記以外にも、建具の確認、ガラの清掃、冷凍機器やエアコン機器の確認、リークチェック、照明器具の清掃や交換、コーキング再施工などお客様のニーズに沿ったメンテナンスをご提供します。